



こんにちは日本共産党です 八千代市議団ニュース

堀口 明子 ☎(752)0453 植田 進 ☎(487)9754
伊原 忠 ☎(488)7207

市議団ホームページ <http://jcp-yachiyo.jp/>
共産党控室メール kyousan@city.yachiyo.chiba.jp

第259号

2016年3月14日

発行

日本共産党

八千代市議会議員団

八千代市大和田新田

312-5

待機児童問題は八千代市でも大変です！

「保育園落ちた日本死ね！」のブログ引用の質問に「匿名のブログで確認しようがない」という自民党のヤジや高圧的な安倍首相の答弁に非難が寄せられ待機児童問題が社会問題になっています。

待機児童問題は八千代市でも大問題です。4月から保育園に入れない子どもは167人います。学童保育所でも同じです。4月から学童に入れない子どもは179人。この中には現在小学2年生で学童に通っている子が3年生になると通えなくなるという事態も起きています。「せめて、今通っている子どもたちはそのまま通えると思っていた」「2月の中旬になって4月からは保留ですと言われるとは思わなかった」と保護者は困っています。

八千代市は今年度から保育園は「0～2歳児の小規模保育」を7カ所認可しました。学童保育所で新設が1カ所、2カ所定員を増やして95人増の措置をとりました。しかし実態からみればきわめて不十分です。

待機児童増加の原因は政府の「地方行革」に

歴代政権のもと「地方行革」の名のもとに公立保育所の廃止や民営化がすすめられ、全国の公立保育所は4分の一に減らされました。保育所の運営費の一般財源化をすすめ国の責任を地方に転嫁するとともに、民営化を進めて民間任せにするにしてみました。

学童保育は「子ども・子育て支援新制度」で子ども・子育て支援法の中に新しく位置づけられました。財源は自治体の実施計画をもとに国からの交付金が算定されます。ところが秋葉市長はこの新制度を生かすことをせずに「お金が無いから検討もしない」という態度をとっていました。



八千代の保護者も黙ってはいません

八千代市の保護者の方々も黙っていません。3月議会に学童保育に子どもを預けている保護者から、賛同署名を683筆添えて「学童待機児童増加に伴い子育て支援への予算見直し要望」と、女性団体から「保育園や学童保育所の待機児童解消に向けて増設を」という2件の請願書が提出されました。福祉常任委員会では学童保育の保護者からの請願は採択され、女性団体からの請願は不採択となりました。3月議会の最終日となる総括審議は22日です。日本共産党は本会議で2つの請願の採択を求めてがんばります。